

地域	福岡県福岡市	認定日	平成20年8月19日	8 - 20 - 041
事業分類	建設	テーマ分類	その他	

事業名：新しい地下空間構築のための、ボックス推進工法の事業化

事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は、掘進機で前方の土砂を掘削し、その後方から、油圧ジャッキにより工場で製作されたボックスカルバートを前方へ押し出しながら、その進捗に応じて、発進立抗から順次ボックスカルバートを連続して押し込み、発進・到達立坑間を掘進して、掘進機を回収することにより地中に地下空間を構築する土木事業である。
- ・トンネル工事や都市インフラ構築のために、多くの円形(管きょ)型推進工法が開発され利用されてきたが、ボックス推進工法は、矩形(四角形)密閉型掘進機を特徴とする工法である。
- ・都市部の地下空間に制限のある現場や、道路や鉄道で地表を供用中の現場で、有効な工法であり、地表面の影響が少なく、短納期、低コストで地下空間を形成できる。

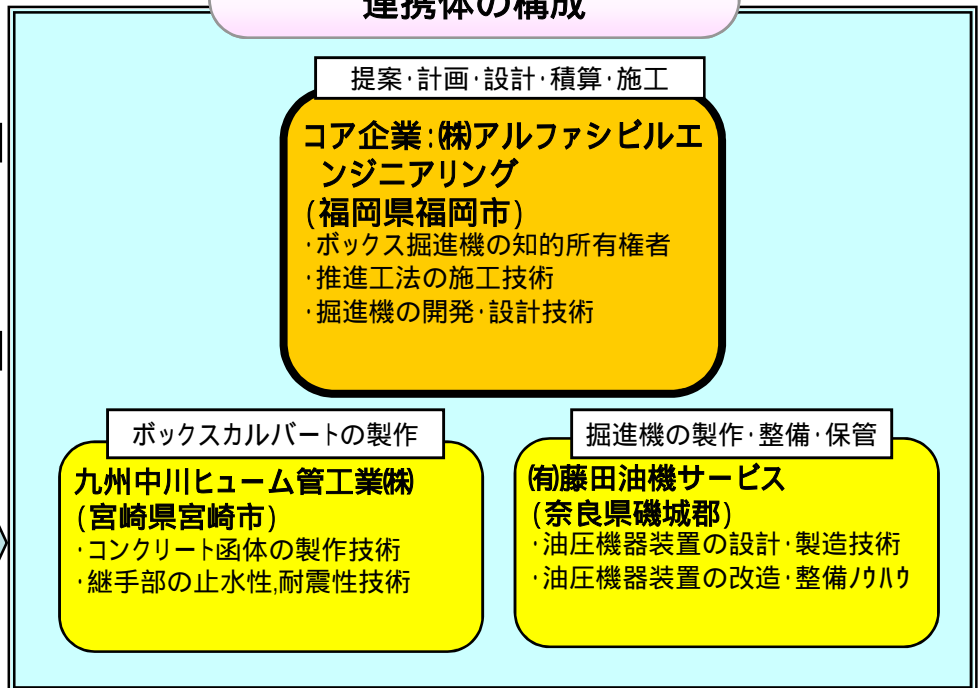
事業推進体制

販売・請負
大手ゼネコン

販売・施工
ボックスカルバート
推進工法研究会

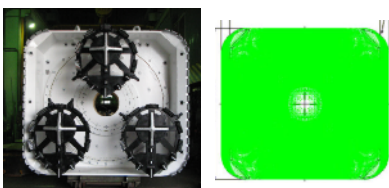
施工調査・検証
九州大学大学院
工学研究院

連携体の構成



支援予定メニュー

- 補助金
- 低利融資(中小公庫)
- 投資育成会社による出資



角形に全断面掘削が可能



大断面掘進機(2400 x 2000mm)



推進完了後の函路